

【商品マーキング(表示形態)「×」や仮商品など】

モデルを開いたら商品に「×」のマークが付いていますが、これは何ですか？
陳列画面上で、仮商品登録されている商品はどれか確認したいのですが。

モデル編集画面上には、通常の商品と別に商品外枠の色が異なる商品や「×」マークのある商品が存在することがあります。
GXの初期状態では、商品上の「赤×」マークは「終売商品」を意味します。また、商品外枠が「青線」のものが「仮商品登録」を意味します。

GXでは、「終売商品」や「仮商品登録」「公開前商品」に目印をつけたり、その色を変更したりすることが可能です。

キーワード：マーキング、ユーザー環境設定、表示状態設定、表示色設定

登録日：2018/5/1

目次

1. 商品の表示例.....	2
2. ユーザー環境設定までの手順.....	3
3. 表示状態の設定.....	5
4. 表示色の設定.....	6

1. 商品の表示例

(1) 商品に枠が付いたり、「×」が付いたり...商品画像として登録したものとは異なる表示になることがあります。

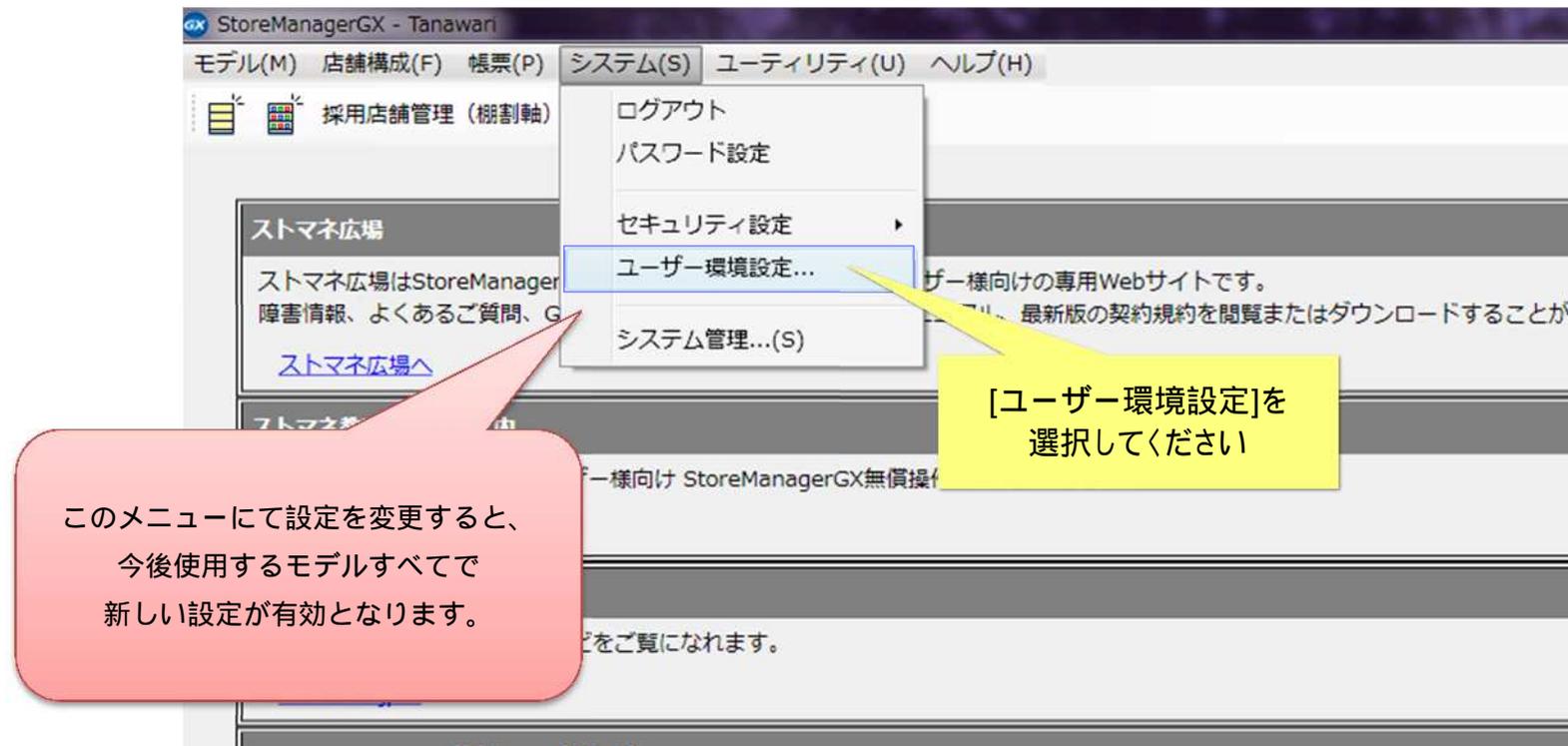


商品の登録状態や陳列状態によりマークが
付加されることがあります。

- ・「×」 終売商品
- ・青枠 仮登録商品
- ・紫枠 圧縮陳列
など...

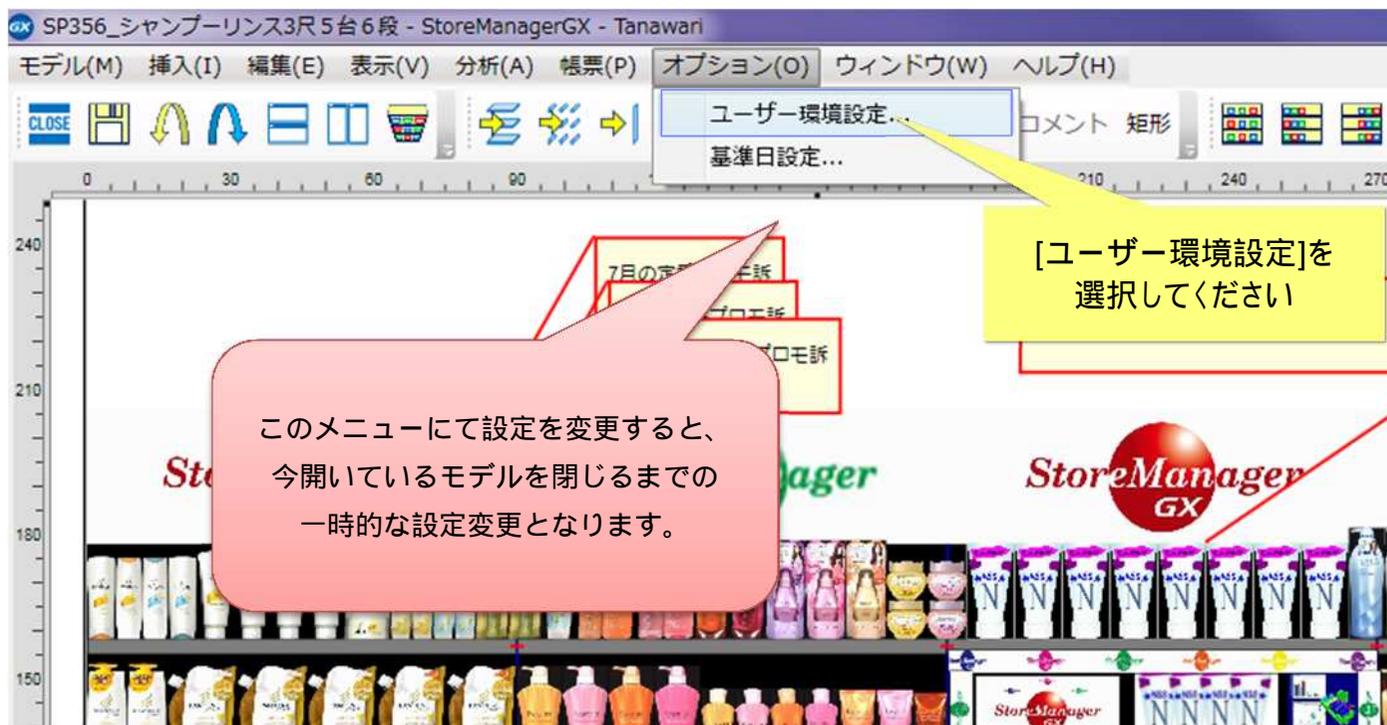
2. ユーザー環境設定までの手順

(1) 表示状態を変更したい時は、メニュー[システム]-[ユーザー環境設定]を選択してください。



こちらの手順で[ユーザー環境設定]を行うと、今後使用するモデルすべてで設定が有効となります。

(2) モデル編集画面で設定変更を行うことも可能です。メニュー[オプション]-[ユーザー環境設定]を選択してください。



こちらの手順で[ユーザー環境設定]を行うと、今開いているモデルを閉じるまでの一時的な設定変更となります。

3. 表示状態の設定

(1) [ユーザー環境設定画面]が表示されます。 [初期値]-[棚割モデル編集]-[表示状態設定]をクリックし、表示状態設定を調整してください。

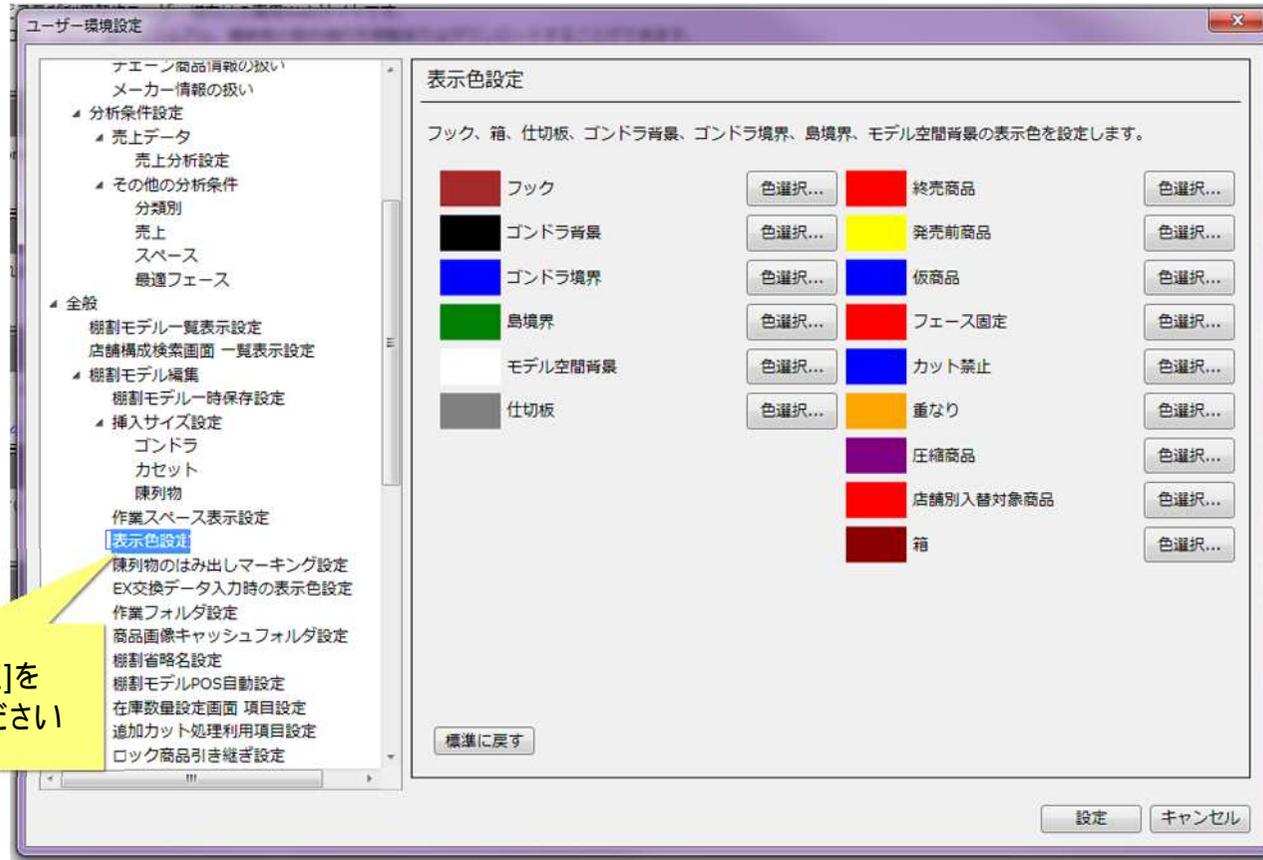
[表示状態設定]をクリックしてください

表示状態を調整してください

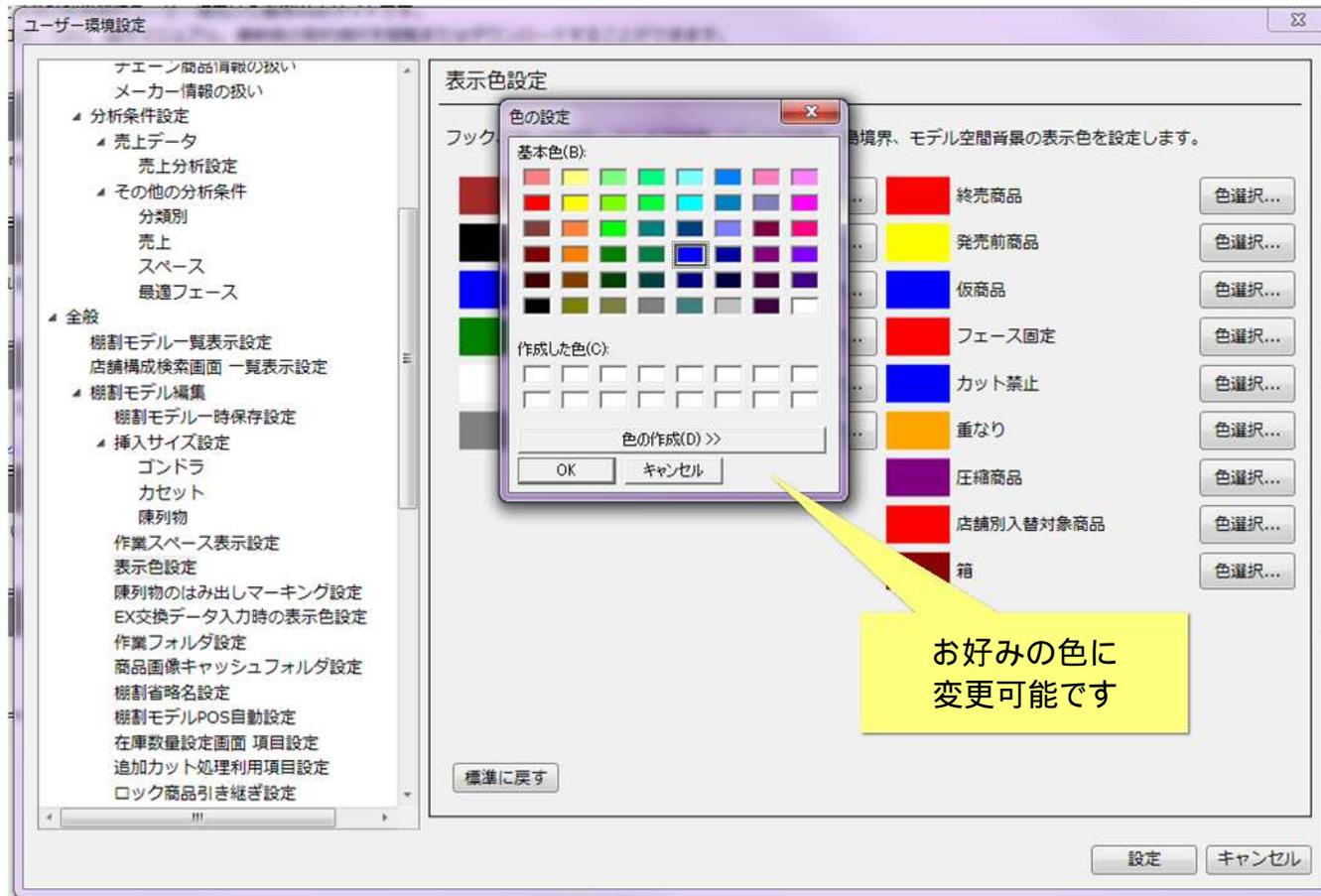
チェックボックスをOFFにすると、当該マークは非表示となります。

4. 表示色の設定

(1) 表示色を変更したい時は、[ユーザー環境設定画面]にて、[全般]-[棚割モデル編集]-[表示色設定]を選択してください。



(2) それぞれ、お好みの色に設定することが可能です。



ご注意

本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属するマニュアルおよびヘルプ（以降各マニュアルと表記します）の著作権は、日本総合システム株式会社にあります。

本ソフトウェアおよび各マニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

本ソフトウェアおよび各マニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

本ソフトウェアの仕様および各マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。

*StoreManager*は日本総合システム株式会社の日本における登録商標です。

Tanawariは日本総合システム株式会社の中華人民共和国における登録商標です。

Microsoft, Windows, .NET FrameworkおよびSQL Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Firebirdは、Firebird Foundation Incorporated.の登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Copyright © 2018 日本総合システム株式会社

StoreManagerGX Version6.0 FAQ 簡易操作マニュアル

第1版

発行日 2018年5月

発行者 日本総合システム株式会社